

募集のお知らせ

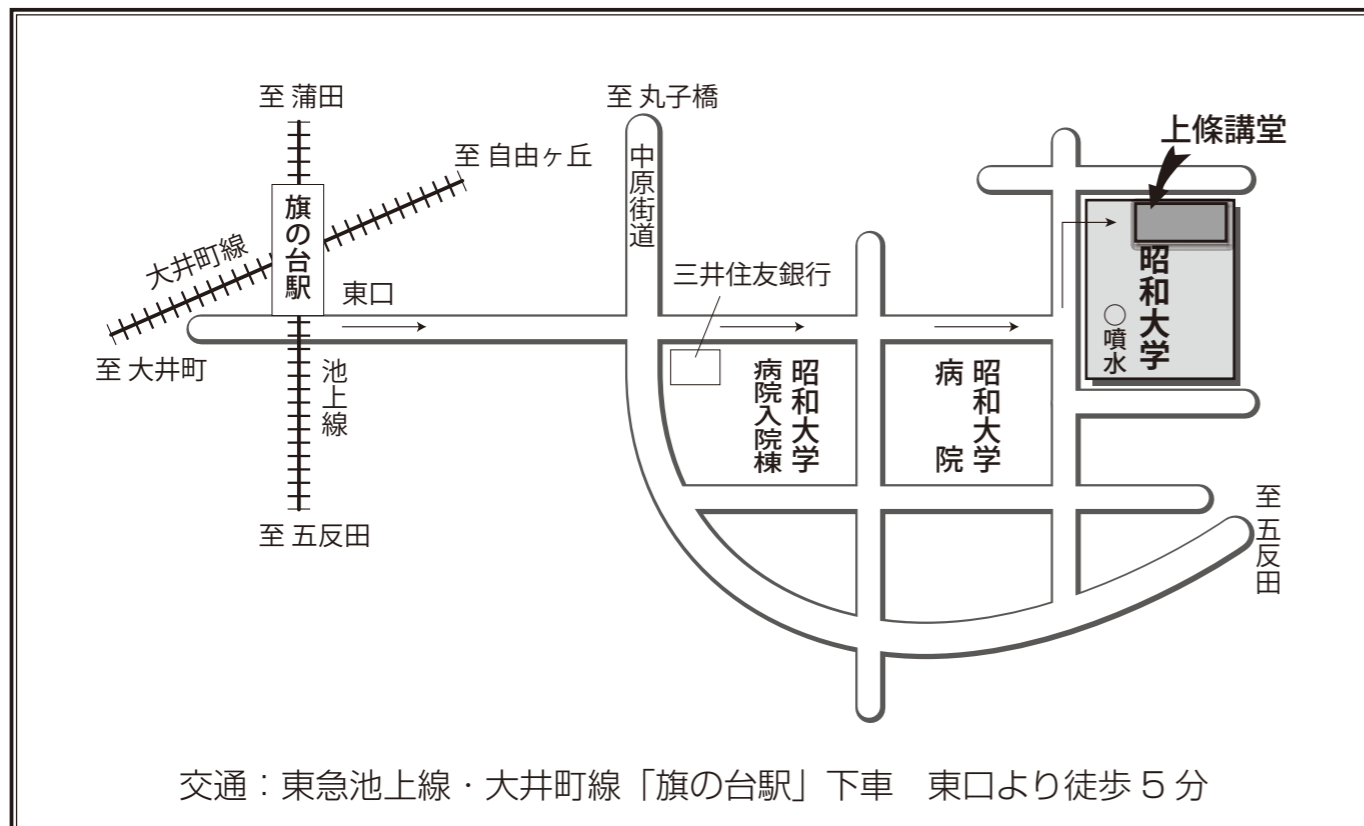
- ◎ 対象 16歳以上
- ◎ 定員 200名（定員を超えた場合は抽選）
- ◎ 会場 昭和大学上條講堂
品川区旗の台 1-5-8
- ◎ 受講料 無料
- ◎ 申込方法 往復はがき（1人1枚）に①講座名【昭和大学公開講座】
②氏名（ふりがな） ③年齢
④連絡先電話番号 ⑤手話通訳の有無
をご記入の上、下記までお申し込みください。
※返信部に申込者の住所、氏名をご記入ください。
※品川区ホームページから電子申請もできます。
<http://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo/>

品川区 電子申請

※お預かりした個人情報は本講座の運営のみに使用します。

- ◆ 申込期間 2019年9月21日（土）～10月25日（金）〈必着〉
- ◆ 申込先 品川区文化観光課 生涯学習係
〒140-8715 品川区広町 2-1-36
TEL.03-5742-6837 FAX.03-5742-6893

案内図



2019年度秋期

昭和大学公開講座

(パートナーシップ講座)

「暮らしと健康」

(第60回)

～明日への備え～

受講生募集

開催日程

2019年11月2日(土) 午後1時～4時 (2講座)

2019年11月16日(土) 午後1時～4時 (2講座)

会場

昭和大学上條講堂 (裏面案内図参照)

共催：昭和大学
品川区

第60回 昭和大学公開講座

昭和大学と品川区は、大学における教育・研究を社会に開放し、文化の向上と保健医療の推進を目指して、公開講座を開催しております。

本講座は、昭和大学が医学部・歯学部・薬学部・保健医療学部を擁する医系総合大学である特色を活かして「暮らしと健康」をメインテーマとし、開講するものです。

第60回公開講座では、「明日への備え」を副題とし、下記プログラムの内容を取り上げることと致しました。どうぞお気軽にご参加ください。

日	時間	テーマ	講師	講演要旨
11月2日(土)	午後1時00分 ～2時30分	終末期医療について	医学部内科学講座 緩和医療科学部門 准教授 西木戸 修	2019年3月に厚生労働省から「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」が発表されました。ガイドラインには人生の最終段階における医療・ケアのあり方について記載されています。常日頃から人生の最終段階における医療・ケアについて、医療ができること、本人・家族ができることを考えていくことが大切です。ご家族で、医療・ケアについて一緒に考える機会になればと考えています。
	午後2時30分 ～4時00分	もっと知ってほしい、緩和ケア ～自分らしく過ごすために～	横浜市北部病院看護部 泉 對福江	「緩和ケア」と聞いたときに、皆さんは何を考えますか？「がんの末期になってから痛みをとるだけ」というイメージでしょうか。緩和ケアとは、「重い病を抱える患者やその家族一人一人の身体や心などの様々なつらさをやわらげ、より豊かな人生を送ることができるように支えていくケア」です。二人に一人が、がんを患う時代です。ご自身や大切な人が、がんと言われても自分らしく過ごすために、役立つお話をさせていただきます。
11月16日(土)	午後1時00分 ～2時30分	歯周病と全身との関わり	歯学部歯周病学講座 教授 山本松男	歯を大切にすることの重要性は昔からいわれてきましたが、最近では特に健康との関連が詳しく説明されるようになってきました。歯周病は歯の周りの慢性炎症により歯を失う病気です。今回は、歯を失うことで噛めなくなる咀嚼能力低下という点と、体の一部に長期間持続する炎症の影響という点の2つの視点から、歯周病と全身との関わりを、一歩踏み込んでご紹介いたします。
	午後2時30分 ～4時00分	その息切れ、 心臓かもしれない	医学部内科学講座 循環器内科学部門 教授 新家俊郎	心不全の患者さんが増えています。心不全は、心臓が悪いために息切れやむくみが起こりだんだん悪くなり、生命を縮める病気です。高血圧、糖尿病などの生活習慣病が、なぜ心臓の働きを低下させるのか？どのような症状を見たら早く専門医を受診すべきなのか？分かりやすく解説します。世界に類を見ない高齢化社会を迎えた日本では、早く気づいて行動することが、ご自身とご家族の健康を守ることに繋がります。